#### RECORDING DEVICE AND RECORDING SYSTEM

Publication number: JP2003059244 (A)

Publication date: 2003-02-28

Inventor(s): YOKOMIZO HITOSHI Applicant(s): SANYO ELECTRIC CO

Classification: 🎿

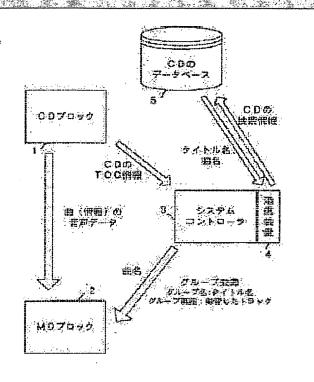
international: H04N5/91; G11B27/02; G11B27/034; G11B27/11; G11B27/32; H04N5/91; G11B27/02; G11B27/031;

European: G11B27/034; G11B27/11; G11B27/32D2

Application number: JP20010252596 20010823
Priority number(s): JP20010252596 20010823

#### Abstract of JP 2003059244 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide recording device/system, where a group name and a track name are easily registered at the time of dubbing information from CD to MD and a track (music) dubbed from CD can automatically be grouped. SOLUTION: A system controller 3 accesses a database 5 and obtains the title name of CD reproduced in a CD block 1 and a music name at the time of dubbing from CD to MD. The controller makes the obtained music name correspond to music (information) reproduced from CD and recorded in MD and records it in UTOC of MD as the track name of the pertinent track. Track numbers from a start track to an end track, where music reproduced from CD is recorded, are set to be one group, and group information where the group name of the group is set to be the obtained title name is given to an MD block 2 and is dubbed in the text area of UTOC of MD.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

# 일본공개특허공보15-059244호 1부.

(19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2003-59244

(P2003-59244A)

(43)公開日 平成15年2月28日(2003.2.28)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

識別記号

FI G11B 27/02 テーマコード(多考)

G11B 27/034 H04N 5/91

H04N 5/91

K 5C053 P 5D110

#### 審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 5 頁)

(21)出願番号

特願2001-252596(P2001-252596)

(71)出願人 000001889

三洋電機株式会社

(22)出願日

平成13年8月23日(2001.8.23)

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

(72)発明者 横溝 仁志

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三

洋電機株式会社内

(74)代理人 100111383

弁理士 芝野 正雅

Fターム(参考) 50053 FA15 FA23 GB11 JA01 JA30

LA11 LA14

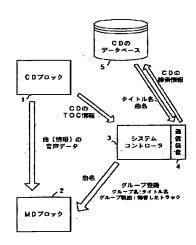
5D110 CA06 CA07 CB04 CC04

### (54) 【発明の名称】 記録装置、記録システム

#### (57)【要約】

【課題】 CDからMDに情報のダビングをする際に、グループ名とトラック名の登録を容易にすると共に、CDからダビングしたトラック(曲)のグループ化を自動的に行うことが可能な記録装置及び記録システムを提供することを目的とする。

【解決手段】 システムコントローラ3は、CDからMDにダビングする際には、データベース5にアクセスしてCDブロック1で再生しているCDのタイトル名及び曲名を取得し、取得した曲名とCDから再生しMDに記録した曲(情報)と対応させて、該当のトラックのトラック名としてMDのUTOCに記録させ、更にCDから再生した曲を記録したスタートトラックからエンドトラックまでのトラック番号を1つのグループであるとし、そのグループのグループ名を取得したタイトル名とするグループ情報を、MDブロック2に与えてMDのUTOCのテキスト領域に追加記録させる。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1の記録媒体から情報を再生する再生 手段と、第2の記録媒体に情報を記録する記録手段と、 第1の記録媒体に記録されている情報に関し、少なくと も第1の記録媒体を特定する情報と第1の記録媒体に記録 された情報の内容に関する情報とを備えたデータベース に接続するデータベース接続手段と、を備え、再生手段 で第1の記録媒体から情報を再生し、再生された情報を 記録手段で第2の記録媒体に記録すると共に、データベ ース接続手段でデータベースから第1の記録媒体を特定 する情報と第1の記録媒体に記録された情報の内容に関 する情報を取得し、取得した第1の記録媒体に記録され た情報の内容に関する情報を該当する情報と対応して第 2の記録媒体に記録し、更に、第1の記録媒体から第2 の記録媒体に記録した情報を1つのグループとし、該グ ループの名前として取得した第1の記録媒体を特定する 情報を第2の記録媒体に記録することを特徴とする記録 装置.

【請求項2】 第1の記録媒体はCD、第2の記録媒体はMD、第1の記録媒体を特定する情報はCDのタイトル、第1の記録媒体に記録された情報の内容に関する情報は曲名であることを特徴とする請求項1に記載の記録装置。

【請求項3】 第1の記録媒体から情報を再生する再生 装置と、第2の記録媒体に情報を記録する記録装置と、 第1の記録媒体に記録されている情報に関し、少なくと も第1の記録媒体を特定する情報と第1の記録媒体に記録 された情報の内容に関する情報とを備えたデータベース に接続するデータベース接続装置と、を備え、再生装置 で第1の記録媒体から情報を再生し、再生された情報を 記録装置で第2の記録媒体に記録すると共に、データベ ース接続装置でデータベースから第1の記録媒体を特定 する情報と第1の記録媒体に記録された情報の内容に関 する情報を取得し、取得した第1の記録媒体に記録され た情報の内容に関する情報を該当する情報と対応して第 2の記録媒体に記録し、更に、第1の記録媒体から第2 の記録媒体に記録した情報を一つのグループとし、該グ ループの名前として取得した第1の記録媒体を特定する 情報を第2の記録媒体に記録することを特徴とする記録 システム.

【請求項4】 再生装置と記録装置とデータベース接続 装置の内の少なくとも2つは一体の装置として設けられ ていることを特徴とする請求項3に記載の記録システム。

【請求項5】 第1の記録媒体はCD、第2の記録媒体はMD、第1の記録媒体を特定する情報はCDのタイトル、第1の記録媒体に記録された情報の内容に関する情報は曲名であることを特徴とする請求項3または4に記載の記録システム。

【発明の詳細な説明】

【発明の属する技術分野】本発明は、情報の記録されている記録媒体から他の記録媒体に情報のダビングを行う記録装置及び記録システムに関し、特にCD(コンパクトディスク)からMD(ミニディスク)に情報のダビングを行うものに関する。

【従来の技術】CDが普及して十数年経過し、この間記 録装置としてのMDも登場して、CDの記録されている オーディオ情報のMDへの記録が可能となっている。そ して、CDとMD (更にはそれ以外の機能を含む)が一 体化した複合機も多数商品化されて、CDからMDへの ダビングが簡単にできるようになっている。さて、MD では、記録した曲(トラック)の管理のために、ディス クのディスク名や各トラック毎にトラック名(曲名)を 付すことが可能であるが、これ以外にも複数のトラック を一まとまりとして扱えるように複数トラックからなる グループにグループ名を付すことが可能である。グルー プ名は、例えば、複数枚のCDアルバムから数曲すつ所 望のものを選択して1枚のMDに記録する場合にアルバ ム毎の管理のために付して使用される。また、圧縮処理 技術の発達により圧縮率が向上して、1枚のMDに記録 できる時間が増加し、I枚のMDに対して複数枚のCD アルバムの全曲を記録できるようなときには、グループ 名による管理は、特に有用となる.

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、多くの場合グループ名やトラック名を入力するためのMD記録装置に設けられる入力装置は簡易なものが多く、グループ名やトラック名を入力するのは非常に手間のかかる作業であった。本発明は斯様な点に鑑みてなされたもので、CDからMDに情報のダビングをする際に、グループ名とトラック名の登録を容易にすると共に、CDからダビングしたトラック(曲)のグループ化を自動的に行うことが可能な記録装置及び記録システムを提供することを目的とするものである。

【課題を解決するための手段】請求項1に係る本発明の 記録装置は、第1の記録媒体から情報を再生する再生手 段と、第2の記録媒体に情報を記録する記録手段と、第 1の記録媒体に記録されている情報に関し、少なくとも 第1の記録媒体を特定する情報と第1の記録媒体に記録さ れた情報の内容に関する情報とを備えたデータベースに 接続するデータベース接続手段と、を備え、再生手段で 第1の記録媒体から情報を再生し、再生された情報を記 録手段で第2の記録媒体に記録すると共に、データベー ス接続手段でデータベースから第1の記録媒体を特定す る情報と第1の記録媒体に記録された情報の内容に関す る情報を取得し、取得した第1の記録媒体に記録された 情報の内容に関する情報を該当する情報と対応して第2 の記録媒体に記録し、更に、第1の記録媒体から第2の 記録媒体に記録した情報を1つのグループとし、該グル ープの名前として取得した第1の記録媒体を特定する情 報を第2の記録媒体に記録することを特徴とする。請求

項2に係る本発明の記録装置は、請求項1に記載の発明 において、第1の記録媒体はCD、第2の記録媒体はM D、第1の記録媒体を特定する情報はCDのタイトル、 第1の記録媒体に記録された情報の内容に関する情報は 曲名であることを特徴とする。請求項3に係る本発明の 記録システム、第1の記録媒体から情報を再生する再生 装置と、第2の記録媒体に情報を記録する記録装置と、 第1の記録媒体に記録されている情報に関し、少なくと も第1の記録媒体を特定する情報と第1の記録媒体に記録 された情報の内容に関する情報とを備えたデータベース に接続するデータベース接続装置と、を備え、再生装置 で第1の記録媒体から情報を再生し、再生された情報を 記録装置で第2の記録媒体に記録すると共に、データベ - ス接続装置でデータベースから第1の記録媒体を特定 する情報と第1の記録媒体に記録された情報の内容に関 する情報を取得し、取得した第1の記録媒体に記録され た情報の内容に関する情報を該当する情報と対応して第 2の記録媒体に記録し、更に、第1の記録媒体から第2 の記録媒体に記録した情報を一つのグループとし、該グ ループの名前として取得した第1の記録媒体を特定する 情報を第2の記録媒体に記録することを特徴とする。請 求項4に係る本発明の記録システムは、請求項3に記載 の発明において、再生装置と記録装置とデータベース接 **続装置の内の少なくとも2つは一体の装置として設けら** れていることを特徴とする。請求項5に係る本発明の記 録システムは、請求項3または4に記載の発明におい て、第1の記録媒体はCD、第2の記録媒体はMD、第 1の記録媒体を特定する情報はCDのタイトル、第1の記 録媒体に記録された情報の内容に関する情報は曲名であ ることを特徴とする。

【発明の実施の形態】図1は本発明の一実施例に係る記 録装置あるいは記録システムの構成概念図である。 1 は 第1の記録媒体としてのCDから情報を再生する再生装 置(手段)としてのCDブロック、2は第2の記録媒体 としてのMDに情報を記録する記録装置(手段)として のMDブロック、3は全体の制御を司るシステムコント ローラで、インターネットに接続可能なデータベース接 続装置(手段)としての通信装置4を備えている。5は CDのタイトルやトラック情報(曲名)に関するデータ ベースで、インターネット経由でアクセス可能となって いる。斯様なデータベースには、例えば、一般に公開さ れている「CDDB」があるが、これに限られるもので はなく、同様な情報、例えば、CDを特定するタイトル のような情報とCDに記録された情報の内容に関するト ラック(曲名)の情報とを備えたデータベースであれば 良い。故に、通信装置も、そのようなデータベースにア クセスできるものであれば良い。また、記録媒体につい ても、上述の例に限ることはなく、 CDやMD以外の記 **録媒体であっても良く、更に第1の記録媒体と第2の記** 録媒体は再生記録方式が同じ方式の種類の記録媒体であ

っても構わない。さて斯様な構成において、システムコ ントローラ3によるCDからMDへの情報(曲)のダビ ング制御について図2を参照して説明する。まず、CD からダビングする曲の選択(全曲あるいは所望の一部の 曲) を行うと、システムコントローラ3はCDブロック 1で、再生対象としてセットされているCDから選択さ れた曲の再生を行う。 CDブロック1で再生された曲 (情報) はCDブロック1から直接MDブロック2へと 伝送され、MDブロック2では伝送されてきた曲(情 報)をトラック単位で記録する。次いで(あるいはCD ブロック 1 からM D ブロック2 へと曲(情報)が伝送さ れている間に)、システムコントローラ3は、通信装置 4でデータベース5にアクセスしてCDブロック1で再 生しているCDから得たCDのTOC情報(各曲の時間 情報)に基いて再生しているCDのタイトル名及び曲名 を検索し、取得する。 CDのタイトル名及び曲名を取得 すると、MDブロック2において、取得した曲名とCD から再生しMDに記録した曲(情報)と対応させて、該 当のトラックのトラック名としてMDのUTOCに記録 させる。更に、CDから再生した曲を記録したスタート トラックからエンドトラックまでのトラック番号を1つ のグループであるとし、そのグループのグループ名を取 得したタイトル名とするグループ情報を、MDブロック 2に与えてMDのUTOCのテキスト領域に追加記録さ せる。MDにダビングする曲(情報)が1枚のCDに記 録されている場合には、以上でダビング処理が終了する が、複数枚のCDから曲(情報)のダビングを行うとき は、上述の処理が繰り返される。尚、その場合、CDブ ロック1におけるCDの交換作業は、使用者による手作 業であっても、複数枚のディスクを収納し選択的に1枚 のディスクを自動的に再生位置にセットするチェンジャ をCDブロック1に備えてチェンジャによる自動交換で あっても良い。而して、CDからMDに曲(情報)のダ ビングを行う際に、グループ名やトラック名の登録が容 易に行え、ダビングした曲(情報)のグループ化が自動 的になされる。 ダビングと同時にグループの設定登録が できるので、管理が簡単に行える編集のされたMIDを提 供が可能となる。図3乃至図5は夫々本発明の実施の形 態の構成例である。図3に示す実施例は、CDブロック 1とMDブロック2が一体的に構成された所謂ラジカセ タイプ(これに限るものではない)の再生記録装置 6 で、装置本体内にはシステムコントローラ3及びデータ ベース5との接続を行う通信装置4をも一体的に備えて いる。図4に示す実施例では、CDブロック1とMDブ ロック2が一体的に構成された再生記録装置7(ラジカ セタイプに限るものではなく、CDブロックとMDブロ ックとを実質的に備えるものであれば良い)と、インタ ーネットへの接続機能としての通信装置4を内蔵しシス テムコントローラ3の機能を備えたパーソナルコンピュ ータ8とからシステムが構成されている。また、図5に

示す実施例は、MDブロック2が単独に構成されたMD 再生記録装置9と、CDブロック1としてのCD-RO Mドライブとインターネットへの接続機能としての通信 装置4を内蔵しシステムコントローラ3の機能を備えた パーソナルコンピュータ10とから構成されるものであ る。尚、再生記録装置7とパーソナルコンピュータ8、 MD再生記録装置9とパーソナルコンピュータ10と は、夫々、所定の伝送ケーブルで接続され、相互に情報 の通信が行われる。

【発明の効果】本発明は、以上の説明から明らかなよう に、CDのような第1の記録媒体から情報を再生し、再 生した情報をMDのような第2の記録媒体に記録する場 合に、第1の記録媒体を特定する例えばタイトル名とい った情報及び曲名といった第1の記録媒体に記録された 情報の内容に関する情報をデータベースから取得し、取 得した第1の記録媒体に記録された情報の内容に関する 情報を該当する情報と対応して第2の記録媒体に記録 し、更に第1の記録媒体から第2の記録媒体に記録した 情報を一つのグループとし、該グループの名前として取 得した第1の記録媒体を特定する情報を第2の記録媒体 に記録するようにしているので、例えばCDからMDに 曲(情報)のダビングを行う際に、グループ名やトラッ **ク名の登録が容易に行える。更に、ダビングした曲(情** 報)のグループ化が自動的になされ、ダビングと同時に グループの設定登録ができるので、管理が容易なMDを

簡便に編集できる記録装置あるいは記録システムの提供が可能となる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例に係る記録装置あるいは記録システムの構成概念図である。

【図2】本発明の一実施例に係る記録処理処理のフローチャートである。

【図3】本発明の記録装置の一実施例を示す概略図である。

【図4】 本発明の記録システムの一実施例を示す概略図である。

【図5】本発明の記録システムの他の実施例を示す概略 図である。

#### 【符号の説明】

1 CDブロック(再生手段、再生装置)

2 MDブロック(記録手段、記録装置)

3 システムコントローラ

4 通信装置 (データベース接続装置、データベース接続手段)

5 データベース

6 再生記録装置

7 再生記録装置

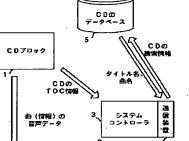
[図2]

8 パーソナルコンピュータ

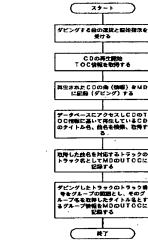
9 MD再生記録装置

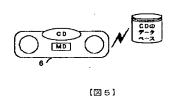
10 パーソナルコンピュータ

[図1]

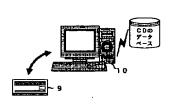


MDプロック





[図3]



5-4

